



11月2日の猿羽根山地蔵堂の紅葉の写真です。縁結び、子宝、延命にご利益があるとされており、今年は12年に一度の御本尊様を直接拝むことのできる御開帳の年です。(11月25日~4月23日の間は冬季閉山)

# 広報 ふながた 11

## もくじ ~Contents~

- p 3 ..... 舟形町のココが自慢！ vol.6
- p 4 ..... 令和4年度自治功労表彰式
- p 6 ..... 文化・伝統にふれる ~舟形町総合文化展~
- p 8 ..... 令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の使い道、  
県道・町道の除雪についてのお願い
- p10 ..... まちのわだい
- p14 ..... ふれあい広場
  - ・ふながた家族新聞コンクール
  - ・ブックスタート事業紹介 その②
- p16 ..... 青いシグナル、ぼっぼ舎通信、二十四節気 舟形の暮らし、  
舟形まんぷく物語、カメラアングル、人口と世帯
- p18 ..... スマホ教室を出前してみませんか

### 町長コラム

先日、除雪安全祈願祭を行い、道路除雪の無事故で安全な作業を祈願しました。カラムシの数やラニーニャ現象などで、大雪だと予想する人が多い中、さすがに3年連続の豪雪は無いのではと楽観的に考える様に努めています。また、20年近く稼働した除雪車の更新のため、新しい除雪車を5月に発注しましたが、納期が3月末になると聞き驚きました。エンジンが外国製のため、製造や輸送に時間を要し、ロシアのウクライナ侵攻でその期間が不透明だそうです。さらに、先週青森市長を会長とする全国雪対策連絡協議会の会員5名で国土交通大臣、国土交通省関係部局に今冬の雪対策について現場の実情を訴えつつ要望してまいりました。その際に幹部職員からは、今冬の雪対策費は確保できる見込みだが、来年度予算は昨今の国際情勢を鑑みて防衛費が大幅に増額される見込みで、そのため雪対策を含む道路予算は非常に厳しいのではないかとのことでした。除雪車の納期の問題や来年度の雪対策の予算の話で、私たちの生活は国際情勢に大きく影響されるのだと再認識しました。

私たちが安全安心に暮らすためにも、一刻も早くウクライナをはじめ地球上から戦争や紛争などが無くなり、悲しみの涙を流す人のいない平和な世界が実現できるよう、心から祈っております。

森 富広



## 舟形町のココが自慢！ ココが自慢！ vol.6 日本一のおいしい給食を目指して



舟形町では、地元でとれた農産物を使用した記憶に残る給食を子どもたちに食べてもらうことで、郷土愛を醸成し、将来舟形町に住み続けてほしいという想いのもと、「日本一のおいしい給食食育推進事業」を実施しています。広報「ふながた」にも「舟形まんぷくものごと」 という連載記事を掲載しています。あわせてそちらもご覧下さい。  
(本誌17ページ掲載)

## 主な取組みを3つ紹介

### 町出身のプロ料理人が給食レシピ開発

町出身の3名のシェフ（中華：高橋正伸さん、洋食：富樫勝也さん、和食：長澤正彦さん）の協力のもと、町の特産品を使った新メニューをめぐみちゃん給食として提供しています。



【富樫シェフによる調理実習】

### 全国学校給食甲子園出場

昨年度より、食育や地産地消の奨励を目的とした全国学校給食甲子園に出場しています。町、栄養教諭、調理師などが優勝を目指して、地場産物の使用や子どもが郷土愛を育む献立を考えています。

### 地産地消

鮎、マッシュルーム、アスパラガス、きゅうり、ねぎ、ラズベリーなど多くの旬で新鮮な舟形産食材を給食に使用しています。



Instagramでおいしい給食を投稿しています♪



▼問い合わせ先  
舟形町教育課学事係  
☎(32)2679